

大阪電気通信大学 エレクトロニクス基礎研究所 ワークショップ

「エネルギー分野で期待される炭素材料」

炭素材料は、リチウムイオン二次電池の負極、燃料電池の電極担体、キャパシタの電極など、エネルギー・環境分野で幅広く使われています。最近では、ナトリウムイオン二次電池などの新型二次電池、非白金触媒を使った燃料電池、イオンの吸着と挿入の両方を含むキャパシタなどが提案されており、そのための高性能かつ安全性を確保できる炭素材料の開発が望まれています。そこで、今回、エネルギー分野で期待される様々な炭素材料の作製・物性・解析に関するワークショップを企画いたしました。最初の2件は燃料電池関連、3件目はキャパシタ関連、最後の2件は二次電池関連の話で、各分野の専門家に分かりやすく解説していただきます。エネルギー分野、特に電池関連、および炭素材料に興味がある研究者の方々や学生の諸君に多数ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

主催：大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所

協賛：炭素材料学会、電気化学会関西支部、応用物理学会関西支部、黒鉛化合物研究会

日時：2015年2月13日（金） 13:00～17:40（懇親会 18:00～20:00）

場所：大阪電気通信大学 駅前キャンパス 1階 101室

大阪府寝屋川市早子町12-16 電話072-824-8900

京阪電鉄寝屋川市駅より徒歩3分 <http://www.osakac.ac.jp/institution/access.html>参照

参加費：聴講無料、資料集代 500 円、懇親会参加費 2,000 円

URL：<http://www.feri.osakac.ac.jp/>

13:00～13:10 はじめに エレクトロニクス基礎研究所所長 大野 宣人

13:10～14:00 群馬大学・大学院理工学府 尾崎 純一

「カーボンアロイ触媒の物質・エネルギー変換プロセスへの応用」

14:00～14:50 大阪市立工業研究所・環境技術研究部 丸山 純

「エネルギー変換デバイスへの応用を目指した炭素触媒の開発」

休憩

15:10～16:00 産総研・東北センター コンパクト化学システム研究センター

棚池 修

「キャパシタ高性能化のための新規炭素材料の開発」

16:00～16:50 岡山大学・大学院自然科学研究科 後藤 和馬

「磁気共鳴法でみる二次電池負極用炭素材料の内部構造」

16:50～17:40 大阪電気通信大学工学部 川口 雅之

「二次電池負極として期待されるヘテロ原子置換型炭素材料」

18:00～20:00 懇親会（駅前キャンパス 2階 207室）

問合せ先：エレクトロニクス基礎研究所 川口 雅之

電話：072-824-1131 内線 9038

e-mail: kawaguti@isc.osakac.ac.jp

参加申し込み：

所属、氏名、資料集の要否、懇親会への参加の有無を下記までご連絡ください。

大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所事務室 佐々木 政美

〒572-8530 寝屋川市初町 18-8

TEL: 072-824-1131(ext.2588), FAX: 072-820-9010

E-mail: feri@isc.osakac.ac.jp